

自転車事故実演 中学で交通指導

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA

伊勢は10月下旬、JA共済連三重と県警察本部、尾鷲警察署の協力のもと、尾鷲市立尾鷲中学校の全校生徒を対象とした自転車交通安全教室を開いた。

スタントマンが自転車や自動車などに乗



生徒らの前で再現した自転車事故

り、同校の校庭で事故を実演。二人乗りや確認不足など、実際に起こった事故も含め危険な事例を再現した。生徒らは、事故原因となる交通違反や正しい交通ルールの説明に、真剣な表情で耳を傾けていた。

同JAの上村武金融共済担当常務は「皆さんは将来を担う若者。交通事故に遭わない、起こさないよう日頃から気を付けてほしい」と呼びかけ、交通安全に関する記念品を贈った。

この取り組みは、交通事故の未然防止を図って、次世代を担う子どもたちの育成と安全な生活環境づくりに貢献することが目的で、共済連三重が2009年度から実施している。